

市政を問う

一般質問



一般質問とは

議員が、市の行政全般にわたり、執行状況や将来の方針などを質問したり、政策提言を行うもので、定例会のみ行われます。質問時間は、答弁時間を含め、議員1名につき90分以内で、時間内であれば何回でも質問できます。

一般質問において、質問者である議員が答弁者を指定しても、執行機関は拘束されません。

萩原市政2年経過について

山宮 留美子 議員



議員 市長が選挙の際公約として掲げた内容の達成状況について問う。
市長 市民に見える透明な市政改革に力を注ぎ、市民懇談会を開催、市民からの意見や市に対する課題について速やかに対応するための組織機構改革、職員のスキルアップに積極的に取り組んだ。又、若者に対する経済的支援、子育て支援、教育環境の整備、健康長寿への取り組み、森林公園

の再整備、牛久沼の広域的な活用を見据えての組織を設置、AIオンデマンド交通による利便性の向上、新たな企業誘致もすすめてきた。
議員 後半の2年で、市民の期待にどこまで応えていけるのか。
市長 大変厳しい財政状況ではあるが、次の世代にタスキを繋ぐことができるよう尽力していく。

龍ヶ崎市に今後の展望はあるのかを問う。

おひとり様支援について

議員 年齢に関係なく、今後益々増えていくであろう、おひとり様に対する支援について、市はどのように考えているのかを問う。
福祉部長 おひとり様支援については、年齢に関係なく、社会的な孤独、孤立等、近年相談内容が

多様化、複雑化していることから、支援の必要性も増加していくものと考え、先進事例の調査研究に努め、参考となる取り組みについて積極的に取り入れていく。
掲載以外の質問項目
◆HPVワクチン男性接種助成について

市内一斉清掃について

札野 章俊 議員



議員 市内一斉清掃こそが住民間コミュニケーションを育成する最も有効な手段だと思えます。市はどう考えているか。
市長 できる限り支援をしてみたい。
議員 少子高齢化が進む社会においては、支援ではなく、逆に市民・ボラ

ンティアの力を借りなければ行政も成り立たなくなってきています。住民間コミュニケーションを育てることの大切さを理解頂き、わがまちクリーン大作戦をコミュニケーション育成の場として、所管を超えて取り組むことをお願いします。

小中一貫校について

議員 理想的な施設一体型の小中一貫校とは。
教育長 教職員及び児童・生徒が施設内を相互に行き来でき、中学校の教員が専門性を生かした授業を小学校で行うこと
で、児童の学びが深まることが期待できます。9年間を通して一人の学校長の方針の下、一貫性のある教育環境の中で学習することが期待できます。

会計年度任用職員の採用について

議員 採用は公平・公正に選定されているか。
総務部長 面接は管理職を含めた複数人に対し、恣意的な判断に
ならないように努めています。再任についても3年に1度は公募を行い平等に応募できる機会を設けています。

能登半島地震を教訓に
避難所の強化を求める

金剛寺 博 議員



議員 小中学校の避難所には空調設備は無く、災害協定により調達する計画ですが、調達する機器、台数。また大規模災害となれば、他自治体調達との関係で全て調達可能ですか。

危機管理監 設置済のマンホールトイレ、簡易トイレ備蓄の外、一避難所あたり仮設トイレ10台調達する。これを男女別に区分して使用する。

危機管理監 一体育館あたり、冷房ではスポットクーラー20台、校内用扇風機6台、発電機を調達予定。台数が確保出来ない場合はたつこのアリーナへの避難、令和6年度では龍ヶ崎中学校柔剣道場の空調設備予算を計上している。

議員 避難所のトイレは、マンホールトイレや簡易トイレの準備を進めてきました。さらに仮設トイレ調達予定もありませんが、現状で基準設置台数を満たしているのか。また高齢者や障がい者、防犯対策や屋外の照明設備等の準備状況、さらに

進化したトイレの検討状況はいかがですか。

議員 能登半島地震では、継続した炊き出し体制が出来ませんでした。事前からの炊き出し体制の人員確保、食材の調達などシステム作りが必要でないでしょうか。

危機管理監 竜ヶ崎料理旅館組合との協定や自主防災組織による炊き出し、水郷つくば農業協同組合との協定により、食材提供を受け継続していく。

掲載以外の質問項目
◆職員との交通事故防止の取組み強化について
◆「魅力ある授業づくり」の取組と「教員勤務実態」について

◆「魅力ある授業づくり」の取組と「教員勤務実態」について

災害時協力井戸の取組について

久米原 孝子 議員



議員 災害が起きたとき、水の確保、市民への支援の対応を具体的にどのようにしていきますか。

危機管理監 災害時に

各小・中学校に配備しております防災コンテナの中の備蓄用ペットボトル飲料水の提供及び龍ヶ岡公園などの市内3か所に配置しております飲料水兼用耐震防火水槽や給水車による給水活動を実施することになります。

議員 災害が起きたときには小さなコミュニティでしっかりと支え合っていて、助け合っていないと、この協力井戸についても、市としていろいろと検討していただきたいと思えます。

また、13か所全てのコミュニティセンターに設置してあります防災井戸の活用などにより、災害時の水を確保して市民に提供することになります。

議員 コミュニティセンターなど公共施設に近い方は、水を取りに行くことが、大変ではないかもしませんが、高齢者の方たちには大変なことで

◆「視覚障がい者の方への支援について

移動スーパーの
販売エリア拡大について

大野 みどり 議員



議員 今回で5回目の質問になります。龍ヶ崎市移動スーパーの現状を踏まえ、課題をお伺いしたい。

福祉部長 現在、本市では移動スーパーとくし丸が2台運行しています。課題は、人口がまばらで効率よく集客が見込めない地域や商品の調達元のスーパーの店舗から距離が遠い地域などは販売場所として選定されにくいことが、移動スーパーとくし丸の課題であると認識しております。

議員 民間主導で運行するとくし丸の移動スーパーでは、市内全体を考えると限界が有ります。カスミの移動スーパーは自治会が要望する場所に運行し、エリアが拡大できます。とくし丸と並行してカスミの移動スーパーを運行させて、市内全域を対象とした事業を

展開してはいかがでしょうか。

市長 移動スーパーは地域社会から孤立しがちな人を支えるインフラとしての存在価値が高まっております。一人暮らしの見守りや地域のコミュニケーションの場としての役割も有していると認識しております。今後、移動スーパーの販売エリアの拡充について、イトーヨーカドーとの協議を継続するとともに、議員から提案対象とした事業展開につきまして、実施のあり方について研究してまいります。

掲載以外の質問項目
◆SDGsの取組について
◆ペット同行避難体制整備について
◆不法投棄と環境美化活動について

◆不法投棄と環境美化活動について

人口減少の現状と課題解決に向けたアプローチ

大竹 昇 議員



議員 「人口戦略会議」第2子以降の子どもを持つには、2100年社人研推計値6300万人を「合計特殊出生率」を2.07に回復させ、8000万人とし、日本の成長力を維持する社会戦略を唱える中で、当市の人口減少はいつ始まり、その要因をどのように分析していますか。

総合政策部長 平成22年の8万334人をピークに減少し、平成23年から平成30年までは転入超過が続く、近年は転入超過の傾向ですが、自然減が社会増を上回り、人口減少が進行しています。
議員 年少人口と合計特殊出生率の減少要因と、少子化対策の取組を伺いたい。
総合政策部長 主要要因は、子どもを産み・育てる生産年齢人口の減少。また、未婚化・晩婚化や子どもを持たない夫婦、

致に努めてまいります。

「子どもの医療費窓口負担600円の廃止」を求める

伊藤 悦子 議員



議員 国は来年度、18歳未満の地方自治体の独自の医療費助成に対する国庫負担の減額措置を廃止します。この減額分を窓口負担600円の廃止を求めます。この減額措置は日本共産党や運動団体をはじめ、地方自治体が子育て支援に逆行すると廃止を求めています。
健康スポーツ部長 対象は、国民健康保険者のみ

学校給食の無償化を

議員 物価高騰の中で、「義務教育は無償なのに給食費は無償にならないか」と保護者の切実な声です。日立市、北茨城市、大子町、城里町、土浦市、石岡市、水戸市は中学生が無償で来年度4月からは小学生も無償です。無償化が県内で広がっています。当市での無償化を求めます。

議員 物価高騰の中で、「義務教育は無償なのに給食費は無償にならないか」と保護者の切実な声です。日立市、北茨城市、大子町、城里町、土浦市、石岡市、水戸市は中学生が無償で来年度4月からは小学生も無償です。無償化が県内で広がっています。当市での無償化を求めます。

不登校児童生徒について―僕は過去に、不登校生徒でした―

後藤 光秀 議員



議員 小・中学生の合計で千人当たりの不登校児童生徒数は全国31.7人に対し、39.7人と全国で茨城県が一位となっている。不登校生徒がこれだけ増加している現状として、これまでの取組や評価など、改めて本市の状況を質問します。
議員 学生の頃、不登校になったことがありますか？僕は過去に登校拒否をしたことがあります。これほどまでインターネットが普及され、取り巻く環境も大きく変わりました。令和の常識が令和では非常識へと、教育に関わる方々も難しい問題を抱えていると感じますが、テストの点数も大切ですが、真心とストレー

議員 本市における不登校児童生徒数の増加の一番の課題は何なのか。
議員 本市における不登校児童生徒数の増加の一番の課題は何なのか。
議員 状況が踏まえ、個性に合わせた多様な学びの場、居場所の確保が特に大切と考えており

◆本市の災害対策について

掲載以外の質問項目

学童保育、夏休み等に
宅配弁当の利用ができるように！

後藤 敦志 議員



議員 学童保育の出欠連絡や連絡帳について、すでに導入しているスマホアプリ、ハグノートの機能を活用していただけないでしょうか。

福祉部長 ハグノートは、緊急時に保護者との連絡ツールとして、委託事業者が独自に導入した電子連絡帳であり出欠確認や連絡帳としてのハグノートの活用については、学童ルームの教室ごとにタブレットなどを用意する必要があり、機器的な操作に抵抗がある支援員等が多いことなどの理由から課題が多い状況にあり、現時点では活用する予定はないとのこと。

議員 夏休み等の際に、学童ルームに毎日お弁当を持参することが、負担になっている家庭もあるとお聞きしています。そこで、希望する家庭につ



▲夏休み等の学童保育で宅配弁当の利用を！

掲載以外の質問項目
◆道の駅整備事業中止と今後の牛久沼活用について

コミュニティバス事業の
運行経費の内訳は？ 未公開！

大野 誠一郎 議員



議員 コミュニティバス事業は、運行経費約2億390万円、市負担額約1億8408万円となっていますが、運行経費約2億390万円の内訳を答弁願います。

都市整備部長 金額の具体的な内容につきましては運行事業者の不利益につながる可能性がありますことから、お答えは控えさせていただきます。

議員 情報公開をしましたが、約2億390万円の運行経費については黒く塗られています。市長は市議会議員、市民が議論を尽くし、新しい龍ヶ崎の新时代と一緒に作るんだと言っています。運行経費約2億390万円の公開は出来ないのか、市長に答弁願います。(市長答弁せず)

都市整備部長 運行経費の一般管理費や適正利潤については、事業者が独自に算出しているものであり、一般の目に触れることによる適正な競争を阻害するおそれがあるものと考えております。議員 納得できません。乗車の運賃、乗車数の確認は、どのようにしていますか。

市民の足(路線バス)を守れるのか

加藤 勉 議員



議員 昨年12月20日に、関東鉄道が運行する路線バスの運行時間の短縮と大幅な減便が実施され、市民生活に大きな影響が出ています。また、関東鉄道では、1997年6月の運賃改定以来、消費税によるものを除けば26年間運賃改定を行ってきませんでした。が、この3月1日から平均11%程度となる運賃改定を行いました。バスの運行時間の縮小に、運行本数の大幅減、運賃値上げとトリプルパンチの状況です。

龍ヶ崎市駅にアクセスする路線バスは、まちづくりの生命線であり、更に「通えるまちづくり」をコンセプトとして掲げる当市としても、厳しい現状にあると思います。今回の大幅な減便を伴うダイヤ改正について、市として何らかの対策を検討されているのでしょうか。

都市整備部長 今回のダイヤ改正は、市民生活への影響は小さくないと認識しております。運行事業者への働きかけとともに、市民皆様に対しては、様々な機会を通じて更なる利用をお願いすることで、地域公共交通を支えて頂きたいと考えています。

議員 答弁にあつた啓発事業ではなく、具体的な対策を講じる必要があるのではないのでしょうか。帰宅時間帯の龍ヶ崎市駅発の増便は重要な課題ですが、①20時台の龍ヶ崎市駅行きの復活、②コミュニティバス内回り最終便の龍ヶ崎市駅行きへのルート変更、③流通経済大学バスや企業バスの活用、④現在の路線バス運行事業者以外の交通事業者者に夜間帯の路線バス運行を打診することなど、現時点で想定できる具体的な対策を早急に検討願いたい。

山村 尚 議員



地域福祉の充実に向けて

議員 地域福祉には社協と民生委員の存在は重要。他の自治体では小学校区等の単位で地区社協があり、民生委員が地区社協に参加する事例、民生委員事務局を社協が担うなど社協と民生委員の組織連携が図られています。当市の社協と民生委員の情報共有、協力体制はどうか。

福祉部長 社協の事業に変更があった場合や民生委員の一斉改選時に社協職員が出席し説明を行っています。民生委員数名が社協の役員におり理事会で事業計画等を情報共有しています。一定の協力体制は構築されているものの、より一層図られるよう市として支援に努めたい。

議員 当市で地区社協は存在せず、社協と民生委員のつながりがうすいと感じます。双方の結節点は福祉担当部署の役割となっています。担当部署の「

ントロールなしではそのつながりは形式的なもの。しっかりとしたコーディネートをお願いします。

第2期福祉計画では、地域ネットワークの推進を基本施策として掲げ、福祉の分野において地域コミュニティ協議会は重要な位置づけです。協議会には福祉に関する委員が配置され、社協から生活支援コーディネーターが派遣されています。第3期計画にある地域福祉活動への理解は促すか？

市民経済部長 住民自治組織や地域コミュニティ協議会と連携し、地域福祉活動への理解を促していきたいと考えます。

議員 様々な地域課題の解決や福祉の充実は地域づくりの担当部署、福祉部署、社協、地域コミュニティの協力が重要です。検討を進め前進していただくよう要望します。

岡部 賢士 議員



湯つたり館 休館の決定は拙速に過ぎる

議員 年平均約1億円赤字という試算を出し、一旦休館とする決断をされたが、コロナ禍の試算でもあり、赤字額が大きくなってきているのでは。試算の内訳の詳細を。

市民経済部長 事業費総額年約2億2000万円のうち、人件費9000万円、光熱水費7600万円、根幹部分の更新工事修繕費1400万円（5年7000万円）、軽微な修繕400万円、その他経費（委託費、事務費、消耗品、備品等）3600万円。

議員 人件費は改善余地が大きい。例えば温浴施設に絞った運営など工夫次第で半分以下に抑えられるのでは。隣接のごみ処理施設更新が進められれば、昨今の発電技術の進歩は目覚ましいため、光熱水費も長期スパンで見れば相当抑えられる。

24年経過した根幹部分の更新にかかる工事修繕であれば、耐用年数から、20年で割るのが妥当（年1400万→350万）。直近の入館者数もコロナ禍前以上に回復しており、回復傾向が進めば収入も大きくプラスにできる。休館しても豊作村の継続に約4000万円も予算計上されている。

再度、温浴事業継続を含めた様々な可能性を探り、思い切った改善策も検討し、市民の声を広く受け止めて判断すべき。市長の見解を。

市長 多くの皆さまに喜ばれる豊作村とすべく、速やかに運営方針の検討を進める。民間事業者の提案、議員提案の改善策も参考に、温浴事業継続も含め検討したい考え。

掲載以外の質問項目
◆ごみ処理体制

杉野 五郎 議員



「介護保険制度」崩壊の危機!!

議員 「介護異次元崩壊」の見出しで、「東洋経済」が特集記事を掲載。副題は「こんな介護保険に誰がした」でした。こうした記事が書かれた背景と原因について伺います。

健康スポーツ部長 介護人材の大幅な不足等を理由とし、介護保険制度が成り立たなくなる事を危惧する内容と認識しています。介護保険を維持していく上で介護人材が不足する状況は大きな課題です。独居老人や老々世帯の増加に伴い、介護サービスとの需要は年々増え、保険料の上昇も避けられない。こうした事が記事掲載の背景にあると考えます。

議員 昭和49年度版厚生白書で「人口変動と社会保障」と題し、高齢化に備え経済・社会の在り方を真剣に検討するよう警鐘を鳴らしていました。

こうなったのは、政治的不作為です。次に介護保険を立て直すためには、まず人材不足の解消が必要で、その為には介護職の大幅な処遇改善が必要です。如何でしょうか。

健康スポーツ部長 令和6年度に介護従事者の給与の平均月額を5千円増額とする介護報酬改定がなされました。

議員 全産業月額平均給与よりも7万円近く低い水準にあります。これでは人材流出を防ぐことは無理です。国、地方自治体、事業主が強い危機意識を持ち介護職の処遇改善に取り組むべきです。



▲これまで保険料を負担してきたのにこれではとても不安です！

学校教育への取組と進行状況

椎塚 俊裕 議員



議員 子どもたちの多様な才能が尊重されるために、異なる才能や様々な興味を発見していくための取組を伺います。

教育長 才能や可能性を発見するために、学校では児童・生徒に様々な体験活動の機会を設けたり、探究活動を行っています。

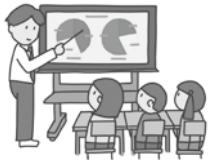
教育委員会でも、今後、児童・生徒自身が興味関心を広げたり、自分の才能に気づいたりする機会となるよう、体験活動を重視した取組を推進していきます。

議員 当市では、部活動の地域移行をどのように進めていくのかお伺いします。

◆**当市の危機管理対応への準備**

教育部長 地域移行をスムーズに行うため、内部で組織する検討会議を充足し協議をしています。

また、地域移行の先遣地、柏市を訪問し担当職



委員会 審査報告

▼総務委員会

牛久沼湖畔にある建物の権利の放棄について

議案第17号 権利の放棄について、委員より質疑があった後、採決の結果、可決となり、**委員長裁決により了承いたしました。**

委員 今回の債権放棄の理由が、得られる経済的メリットなどが大きいとのことですが、例えば仮に強制執行をした場合にかかる期間と、市の費用負担はどのくらいなのか伺います。

管財課長 期間については、弁護士の見解として、訴訟の期間は早くて2年というアドバイスをいただいています。

また、金額は、市の概算ですと約6千万円程度になります。アスベストの除去を含めると、一般的な見込みで、全体で1億円弱ぐらいの金額になると考えます。

委員 建物が解体されたら、跡地を貸すということですが、市長の考えは、牛久沼の活用で、周遊ルートを取組むと聞いています。

龍ヶ崎側には、このルートは6号線沿いにしかないのです、そこをすべて貸しては、市内部でのベクトルが合っていないと思います。

▼文教福祉委員会

小学校教科書の選定方法について

議案第16号 市有財産の取得について、委員より質疑があった後、採決の結果、**全員賛成で了承しました。**

委員 教科書の選定方法についてお聞かせください。

教育総務課長 本市は近隣の2市3町村を含めた第8採択地区に入っています。そこで、専門の先生方が、どの教科書がこの地区の子どもたちにふさわしいかを選定し、教育委員会で決定します。

リフレッシュ保育の委託料について

議案第22号 令和5年度龍ヶ崎市一般会計補正予算(第9号)の所管事項について、委員より質疑があった後、採決の結果、**全員賛成で了承しました。**

委員 リフレッシュ保育運営費の委託料について伺います。

保育課長 毎月の委託先に対する定額の部分と、利用予約によって配置される保育士の人数に応じた部分を合算したものです。

▼都市経済委員会

令和6年請願第1号 「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願書について、委員より意見があった後、採決の結果、**全員賛成で採択とすることに決しました。**

委員 現在の都道府県別の最低賃金制度は、政府が進めている地方創生に逆行している政策であると思います。この地方創生を考えた上でも、全国一律の最低賃金制度を早急に実現しなければいけないと考えますので、この請願について、私は採択したいと思います。

委員 春闘のニュースを見ても、大手は満額回答で、これからの流れとしてそうなるかと思いませんし、反対する理由はないので、賛成したいと思います。

委員 現在、物価等の高騰で私たちの生活は厳しく、特に中小・零細企業においては、光熱費や仕入れ等で経営が圧迫されている状況だと思えます。このような状況です。国の中小企業への支援と賃上げが拡充された上で最低賃金が引き上げられればと思いますので、採択したいと思います。